

笑輪だより



～自ら伸びる みんなで伸びる～

3月号 令和8年3月2日発行 呉市立昭和中学校

〒737-0935 呉市焼山中央6丁目9番1号

第4回「呉の昔話」動画コンテスト(課題部門)において

きらり学級が制作した動画が最優秀賞を受賞しました。



文化活動発表会できらり学級が発表した「平和への思い」の動画が、呉市教育会が主催している第4回「呉の昔話」動画コンテスト(課題部門)において、最優秀賞を受賞しました。きらり学級の生徒の皆さん、担当している先生方、おめでとうございます。

2月27日(金)には、呉市教育会の森会長と若本様が昭和中に来校され、表彰状の伝達が行われました。その後きらり学級の生徒や校長先生、担当の先生方一人一人が作品に込めた思いや制作過程での苦労やがんばったことを伝えました。また午後からは中国新聞の取材も受けました。

生徒は担当の先生方とともに1学期から動画の制作を始め、自分たちで課題やテーマを決め、一つひとつのことを丁寧に調べたり、インタビューした内容を分かりやすくまとめたりしました。そしてまとめたことを生成AIなどのICT機器を使って、動画にまとめ、様々な人に伝えやすい工夫をすることができました。

10月の文化発表会では、生徒や保護者の方、地域の方に作品を発表し、平和への思いを届けることができました。その作品を今回コンテストに応募し、審査員の方に評価をいただいたことで、最優秀賞の受賞につながりました。作品を制作する際に、取材に協力していただいた村田さんと中峠さんには、あらためて感謝申し上げます。貴重なお話を伺うことができ、きらり学級の生徒だけでなく、昭和中学校のすべての生徒が平和の大切さを学ぶことができました。

きらり学級の生徒のみなさん、今回の受賞を自信にして、これからの学習もがんばっていきましょう。下の文章が最優秀賞の受賞理由となります。

平和学習として実際に戦争を体験された方からお話を通して学んだことを、教師と生徒が協働して動画を制作、文化発表会で発信するという素晴らしい教育活動を行っています。文化発表会では、さぞ戦争体験を話された方をはじめ、多くの方に感動を与えたことでしょうか。生徒たちは主にナレーションとして活躍していますが、何度も練習した様子も伺えます。今年は生成AIも活用し、見応えのある作品に仕上がっています。教師と生徒がそれぞれの特性を生かして「協働」して作り上げた作品。その名の通り、「きらり」と光る学級の作品です。

表彰状伝達当日の様子です。(QRコードから作品をご覧ください)



きり学級「平和への思い」



昭和地区3世代交流野外イベント「きよみんと森の妖精」令和8年2月22日(日)

呉市野外活動センターにて、きよみん生誕10周年祭と合わせて行われ、吹奏楽部がオープニングイベントの後に演奏を行いました。

ステージでは、「銀河鉄道999」「3月9日」「sing sing sing」の3曲を演奏しました。普段の練習の成果を十分発揮し、多くの人に美しいハーモニーを届けることができました。イベントの最初のステージを盛り上げることもできたことから、地域貢献にもつながったと思います。



令和7年度卒業証書授与式のお知らせ

令和8年3月6日(金)の午前9時30分から卒業式を行います。保護者の皆さまにはご多用のところとは存じますが、ご臨席を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、3年生の皆さんは、あと5日で卒業となりますね。3年間昭和中学校で勉強したことや仲間と協力してがんばったこと、部活動や行事などの思い出がたくさんあると思います。これらの経験がこれからの人生に大いに役に立つこともあるでしょう。また中学校での仲間や先生方との出会いも大切にして、今後の人生の糧にしていけるといいですね。卒業式当日、生徒の皆さんの大きな歌声を期待しています。1・2年生の皆さんは、3月6日(金)はお休みになります。



学校司書の濱村先生が卒業生のために制作してくれました。